

2013年3月期 第2四半期(2012年4月～9月)決算説明会 主要Q&A

Q：製造業の先行き懸念とのことだが、中国の景気減速等の影響が出ているのか。

A：足元まだ直接的な影響は出ていませんが、今後動向を注視していきます。

Q：販管費減の内容は。

A：営業支援費の減、研究開発費の減に加え経費の効率化がありました。稼働率の向上により販管費としての投入は落ちていますが、営業支援や研究開発の活動水準を落としているわけではありません。

Q：クラウド関連の動向は。

A：クラウド関連の売上は23年度60億→24年度70億の見通しで、上期段階で順調に推移しています。

Q：第5データセンターの引合いの状況は。

A：ファシリティの評価が高く、契約は順調です。お客様の環境を移設して仮想化する動きも出ております。

以 上